一年学年だより

Ｎｏ．４	７月号
令和８年７月１日	
１０３ＨＲ	

挑戦と継続

前月号では「挑戦」をテーマにされていたのに加えて、今月号では「継続」について話したいと思います。皆さんは、小さいころから現在まで、長く続けているものはありますか？　今入っている部活の競技や習い事などがあるのではないかと思います。もちろん、高校から新しいことにチャレンジしている人もたくさんいると思います。私には、長く続けていることが２点あります。

１つ目は剣道です。小学５年生の時に弟と一緒に始め、中学高校大学と剣道部に所属しました。高校では試合に出ることはできませんでしたが、今は顧問・監督として関わっています。続けていれば、実力関係なく仕事にもなります。昨年は久しぶりに試合に出て、１回戦は２本取って勝ちましたが、２回戦では先に一本を取ったものの、残り５秒で一本を取り返されてしまって引き分けてしまい、結果的にチームは負けてしまいました。「勝ち逃げ」が頭をよぎり、自分の甘さを痛感しました。まだまだ修行が足りません。勝負は奥が深い！

２つ目は楽器です。趣味としてギター演奏を中学生くらいから始めました。４年ほど前からベースも購入し、二刀流でやっています。ハードロックを中心に、自由気ままに、自己満足で、たまに妻に演奏を聞いてもらったり、のびのびとやってます。

この２つのおかげで、今の自分があると言っても過言ではないと思っています。

残念ながら続かなかったこともあります。ランニングです。１０年ほど前、午後からの勤務の時があり、午前中は１０ｋｍのランニングを心掛けていました。愛媛マラソンにも２回出場し、途中歩きながらも２回とも完走しました。しかし、体を絞るために始めてはみたものの効果が薄く、体力もかなり使うので段々とモチベーションが下がり、続かなくなってしまいました。中途半端になってしまったことに後悔してます。せっかくセントラルマラソンという大きな行事があるので、再チャレンジしてみようかな？

皆さんは、高校生活で「勉強」という継続と積み重ねが必要な大きな仕事があります。得意不得意や好き嫌いはあると思いますが、勉強は将来のための投資です。継続は力なり！

長く続けていることも、新しく始めたことも、是非中途半端にならないように、一度やると決めて始めたことは最後までやり切って下さいね！　（１０３ＨＲ担任）

★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★

現在地を知る

１学年のみなさん、高校に入って初めての定期考査はいかがでしたか？　満足のいく結果だった人もいれば、思うような点数が取れなかった人もいるでしょう。しかし、定期考査で本当に大切なのは点数だけではありません。「今の自分がどのくらい理解できているのか」を知ることです。

実は私自身もこの春から教師として働き始めました。授業や部活動、学校行事など、毎日が新しい経験の連続です。うまくいったこともあれば、反省することも多々あります。そんな中で感じるのは、「今の自分に何ができていて、何ができていないのか」を知ることの大切さです。

私もこの数か月で、自分が思っていた以上にできないことがあると気付きました。しかし、それは決して悪いことではなく、成長するためのスタートラインに立てたということでもあると思っています。できていないことが分かれば、次に何を頑張ればよいかが見えてきます。

さて、地図で目的地までの経路を調べるとき、何を確認しますか？　目的地の場所はもちろんですが、それと同じくらい大切なのが「現在地」です。今どこにいるか分からなければ、どちらへ進めばよいのかも分かりません。がむしゃらに歩き進めるのも悪くはないですが、ゴールにたどり着くことは難しいでしょう。

みなさんもこれから文理選択や進路選択など、将来につながる大切な決断をしていくことになります。その第一歩として、今回の定期考査を振り返り、「何が得意なのか」「何が課題なのか」を見つめてみてください。私自身も日々試行錯誤しています。自分の現在地を確認し、目標を定め、ともに一歩ずつ前へ進んでいきましょう。

（１０３ＨＲ副担任）